

町内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介しますコーナーがグループライフ(仲間との生活)です。

## GroupLife スポーツの秋です



富士見町地域スポーツクラブ

問 町民センター ☎62-2400

### ～子どものスポーツは元々「遊び」の延長でした～

「スポーツ」の語源は、「気晴らし」「遊び」とあります。「スポーツは、楽しむもの！」遊びと楽しさを体験する中から本格的なスポーツに進む子どもたちが出てくると考えます。スポーツは、勝ち負けで、必死になって歯をくいしばってやるもの、という考えはまだ根強くあります。子どもたちは何かのためにではなく、身体を動かすことそのものに興味をもっています。そんな子どもたちが「楽しそう」「やってみたい」と思えるような遊びを伝え、基礎的な体力をつけるよう指導するのが大人の役割ではないでしょうか？

(一部、公益社団法人日本体育協会発行「指導者のためのスポーツジャーナル」より引用)



8月19日(日)  
「カヌー体験教室」開催



8月19日(日)  
「親子で運動あそび教室」開催



8月30日(木)  
「吹き矢体験教室」開催

### 『スポーツの秋』です

10月8日(日)は「体育の日」です。今から、今日から何かはじめてみませんか？

○元オリンピック選手 酒井浩文氏によるウォーキング教室

【日時】10月28日(土) 午前9時～午前11時 【場所】海洋センター 【会費】会員:500円 非会員:800円

## GroupLife 「私がさせていただきます」という奉仕の心

富士見高校

富士見高校では、夏休み明けの8月25日(土)に、夏の校内環境整備事業として、生徒、保護者、職員が一緒になって校庭、テニスコートをはじめ校地の一斉草とり作業を行いました。

これは生徒が校舎を大切に、学習環境の整備に主体的に取り組むことを目指したのですが、本校では毎年PTAの参加を得ながら作業を行っています。普段からPTAの方々には様々な場面で力を貸していただいています。

当日は刈り払い機持参のご父兄の方も多く、日頃なかなか手の入らない場所やアレチウリなどが繁茂している場所を中心に、炎天の中、午前中の1時間半ほど110名が汗を流しました。



商工会青年部

早いもので祭りが終わってから2ヶ月がすぎました。先月、第3回オッコー実行委員会が行われ、今年の富士見OKKOHも無事にすべての日程が終了しました。ご協力、後援いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。実行委員会では多くの方から、貴重なご意見をいただきました。その中で一番多かったのは、天候に関するものでした。

今年のオッコー祭りは晴天に恵まれました。良いことと思われませんが、真夏の炎天下に、いろいろなイベントに参加した（特に小さい子供たち）には厳しいコンディションでした。ここ数年、雨の心配ばかりしてきた私たちにとって、違う意味で天候の問題が出てきたこととなります。このほか、配慮が足りずにご迷惑をかけた関係者の皆様には、この場を借りてお詫びいたします。今回の反省点を生かし、今後どのようにオッコー祭りを盛り上げていくのかが、私たちの重要な役目となります。

また、富士見OKKOHはその企画、運営のみならず会場の設営にいたるまで、その大部分を商工会青年部員で担っています。近年、部員の減少や環境の変化などにより、部員一人ひとりにかかる負担が大きくなってきました。このことは、青年部にとっても大変大きな問題です。

現実的に、あと数年間、お祭りの規模を維持することは難しいと思います。しかし、私たちも先輩方から受け継いだ町の宝「富士見OKKOH」を通じて、富士見町を盛り上げていこうという熱い気持ちがあります。意欲だけでは解決できない、この難題に向かい、打開策を出すため私たちは動いて行きます。

さらに、来年は30回という節目の年を迎えます。そこで私たちは、今まで4月に開催していたオッコー祭りに関する会議を、この秋からすぐに始めることとしました。何もせずただ縮小というわけにはいきません！

今後の富士見OKKOHをどう運営していくか、どうすればもっと富士見町の方に喜んでもらえる祭りになるか、青年部は、今後も力強く歩み続けます。



Group life 日々の大事な食事を子どもたちのために 富士見中学校 栄養士

学校での食育の要になるのは、学校給食。富士見中学校では、生徒が「食」に興味や関心を持ち、食べることに積極的になるような魅力ある給食作りを心がけています。

- 自校給食の良さを生かし、既製品をほとんど使わない手作りの給食。
- 旬の食品や季節の行事食、郷土食などを取り入れた献立の実施。
- 富士見町の生産者で組織される「よっちゃんばり」と連携した地産地消の推進。
- 生徒会によるリクエスト・セレクト給食などの実施。……など

今年度は、町内の小学校と連携して毎月第一月曜日を『郷土食の日』とし、長野県の伝統的な郷土料理や特産物を使った料理を給食に出す取り組みを始めました。この日は、町内の小学生も中学生も給食で同じ料理（一品）を食べることになります。



毎年人気のアップルパイです。旬の紅玉を使って作ります。

ぜひ、ご家庭でも話題にしていただき、子どもたちに「富士見町や長野県の食文化」を伝えていきましょう。



7月は「塩丸いかの酢の物」を出しました。



給食室前の掲示物。教室で聞いてみると、コーレの認知度は10%。大人が思うより知らないようです。